

マルチクリエイター“じん”が手掛け、ネットカルチャーを席卷した伝説的作品
「カゲロウプロジェクト」が、話題のシアターシステム MX4D™で
“体感型4D ショートムービー”『カゲロウデイズ-in a days-』を制作決定！！

株式会社ウルトラシープ(本社:東京都港区、代表取締役:村松俊亮)、1stPLACE株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:村山久美子)、株式会社アニプレックス(本社:東京都千代田区、代表取締役:岩上敦宏)は共同プロジェクトとして、話題のシアターシステム“MX4D™”にて公開するために“体感型4Dショートムービー”のアニメーション作品『カゲロウデイズ-in a days-』を製作することを決定しました。2010年代のネットカルチャーの「象徴」といっても過言ではない、マルチクリエイター“じん”が手掛ける「カゲロウプロジェクト」が、日本で初めてMX4D™のために製作するアニメーション作品という点において注目度は高く、話題になること必至の作品です。



【作品情報】

タイトル:MX4D™『カゲロウデイズ-in a days-』

原作:じん

監督:しづ

制作:1st PLACE / JUMONJI

公開日:2016年初冬

劇場:全国TOHOシネマズ MX4D™シアターにて公開予定

製作:『カゲロウデイズ-in a days-』製作委員会

【注目ポイント】

●本作では「カゲロウプロジェクト」のキャラクターデザイン、ミュージックビデオ制作など、ビジュアル面の構築を担ってきた、気鋭の23歳ネット発の映像作家・イラストレーター「しづ」が初監督に挑む！

●次世代の旗手原作者:じん×監督:しづとMX4D™の全く新しい映像体験

© KAGEROU PROJECT / 1st PLACE

© じん / 1st PLACE・カゲロウデイズ -in a days- 製作委員会

カゲロウプロジェクト公式HP「メカクシ団作戦本部」:<http://mekakushidan.com/>

TOHOシネマズ公式サイト:<https://www.tohotheater.jp/>

<原作:じん / JIN プロフィール>

作詞・作曲家、小説家、マルチクリエイター

1990年10月20日生まれ 25歳 北海道利尻島出身。作詞家、作曲家、小説家として活動。2011年より動画サイトへ投稿を開始。歌詞の世界観がストーリーとリンクした楽曲群「カゲロウプロジェクト」をスタートさせた。自身が執筆した小説「カゲロウデイズ」シリーズはじめ、別視点から物語を描いたコミック版も連載中。シリーズの関連書籍 累計800万部、音楽パッケージの累計は70万枚を突破。アニメ版となる「メカクシティアクターズ」は、世界同時配信される等、様々なメディアを巻き込みながら拡大し、世界中から絶大な支持を集めている。昨年末、超巨大音楽フェス「COUNTDOWN JAPAN 15/16」に自身2度目となる出演

を経て、今年はミュージシャンとしても新たな活動のフィールドへ踏み出す。じんの今後のアクションから目が離せない。

<監督・脚本:しづ / sidu プロフィール>

映像作家・イラストレーター

1993年生まれ。女性。映像作家としてミュージックビデオを中心に活動をしており、「カゲロウプロジェクト」のミュージックビデオ全般を担当。また「延命治療 / Neru」や「セツナドライブ | 滝 善充(9mm Parabellum Bullet)」のミュージックビデオも担当し、評価を得ている。またイラストレーターとして「アバター(著:山田悠介)」「カゲロウデイズ-in a daze-(著:じん(自然の敵P))」や「板東螢子、日常に飽き飽き(著:神西亜紀)」等の小説の表紙、他にも音楽アルバムのジャケットイラスト等で活動。アニメ化もされた「カゲロウプロジェクト」ではキャラクターデザイン、イラストを担当し、アニメでもオープニング映像の絵コンテやエンディング映像の制作等を手がける。

<カゲロウプロジェクトとは?>

不思議な「目」にまつわる能力を持つ「メカクシ団」のメンバーが、巻き起こる事件の謎を解いていく群像劇。音楽家・小説家の顔を持つマルチクリエイター”じん”が2011年に動画投稿サイトにて「人造エネミー」を公開して始まった、ストーリー性の高いマルチメディアミックスプロジェクト。現在公開されている関連動画再生数は1億回を超え、リリースされる音楽・小説・コミック等は若年層を中心に絶大な支持を得ている。

<MX4D™ とは?>

エンタテインメントの本場米国ロサンゼルスに本社を構え、4D/5Dモーション・エフェクト・シアターとシートの特許を持ったリーディングサプライヤーでありメーカーのMediaMation社が開発した、3D映画を超える最新の「体感型」4Dシアターシステム。国内ビジネスにおいては、ソニービジネスソリューション株式会社が販売代理店として、映画館を中心に展開している。映画のシーンに合わせて、客席のシートが前後、左右、上下に動くとともに、風、ミスト、香り、ストロボ、煙や振動など五感を刺激する特殊効果が11種あり、これらが連動することによって、通常のシアターでは決して味わえない「アトラクション型の映画鑑賞スタイル」を実現。“MediaMation MX4D™”の登場によって、映画は「観る」から「体感する」に変わると言われる。

※MX4D™はMedia Mation社の登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報チーム メールアドレス press@sonymusic.co.jp

ホームページ <http://www.sme.co.jp/>